

# 伝統文化は誰のもの？

—文化資源をめぐる協働を考える—

日本とアメリカの先住民作家による作品を主な題材に、アート作品におけるオリジナルと模倣・複製との関わり、そして文化的資源の利用と管理をめぐる諸問題を考えます。

## 企画展

2014.10.31[金] - 11.13[木]

11:00 - 17:00

会期中無休、観覧無料

主催：首都大学東京「学術成果の都民への発信拠点・組織の形成」研究グループ

## シンポジウム

2014.11.1[土] 14:00 - 17:00

参加無料、事前申込不要、会場定員 100 名

主催：首都大学東京「学術成果の都民への発信拠点・組織の形成」研究グループ

共催：日本文化人類学会関東地区研究懇談会

写真：米国先住民ホピの宝飾品作家の作業風景。個人の創意と伝統とが融合しながら作品は作られていく。(伊藤 敦規氏 提供)

会場 首都大学東京 91 年館

アクセス：京王相模原線「南大沢駅」下車徒歩約 5 分    お問合せ：042-677-1111 内線 2041 (学芸員養成課程展示室)  
<http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html>

# 伝統文化は誰のもの？

—文化資源をめぐる協働を考える—

伝統文化は誰のものか。誰のものでもない共有物なのか。あるいは特定の誰かのものなのか。これらは、地域固有の文化を素材とする作品について、制作・利用・管理主体のありかを考えるための問いです。今日、先住民の知的財産権という論点をはじめとして、地域固有の文化に根差した知的資源の管理について様々な角度から議論されています。本企画展・シンポジウムは、世界各地の最近の動向を紹介しつつ、エスニックアートの市場や博物館での資料展示においての、地域固有の文化的資源の利用と管理をめぐる諸問題を考えます。シンポジウムでは、以上に関連する論点として、知的・創造的活動における「オリジナル」と「コピー」との関係についてもあわせて議論します。芸術作品においては、学術的論文と同じく、作者個人の独創的・創造的な知的活動に価値が求められていて、一般的にはオリジナルの模倣や複製は認められていません。しかし、ある文脈においては、模倣や複製がオリジナルとの対話、あるいはオリジナルへの深い関与にむけた貴重な手がかりとなる場合もあります。そうした場合でのオリジナルに対する模倣・複製は、単なるコピーあるいは剽窃<sup>ひょうせつ</sup>の問題として、そのネガティブな側面のみで語ることはできません。シンポジウムでは、以上のような問題について、日本国内の身近なテーマにひきつけて考えていきます。また展示の制作には、「博物館実習Ⅰ」の一環として、学芸員養成課程の学生が参加しています。



① ホビ製宝飾品：パナード・ダウホヤ作、ベルトバックル、2006年。他  
 ② アイヌ資料の複製品：太田榮子作、ルウンベ（表）、複製、2008年  
 ③ タイ山地民リスの女性が制作する民族衣装用基本素材<イミツア>

## 企画展

日時：2014年10月31日（金）－11月13日（木）

11:00－17:00 会期中無休、観覧無料

展示内容：

### ① ホンモノ？ニセモノ？

——『ホビ製』宝飾品の真作贋作

米国南西部先住民ホビの人々がつくったジュエリーと贋作を含めた関連資料

### ② 先人の手あと、未来への手あと

博物館に収蔵されている古いアイヌ資料（民具）を現代のアイヌ工芸作家が複製するなかで生み出した作品と関連資料

### ③ 文化資源の共有と協働

アジア・アフリカ諸国における学術研究活動において本学教員がとりにくんでいる文化資源の共有と協働の試みについての関連資料

## シンポジウム

日時：2014年11月1日（土）14:00－17:00

会場：首都大学東京 南大沢キャンパス 91年館 多目的ホール  
 参加無料、事前申し込み不要、会場定員100名

パネリスト：

伊藤 敦規（国立民族学博物館研究戦略センター）

「米国先住民ホビ製宝飾品の真贋を真贋判断から考える」

山崎 幸治（北海道大学アイヌ・先住民研究センター）

「先人の作品を複製すること」

藪 巳晴（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

「先住民の知恵は誰のものか：グローバル化、生物多様性、知的財産」

ディスカッサント：

綾部 真雄（首都大学東京人文・社会系）

山田 亨（筑波大学人文社会系）

コーディネーター：

石田 慎一郎（首都大学東京人文・社会系）

## 交通アクセス・お問合せ

交通アクセス：京王相模原線「南大沢駅」下車 徒歩約5分

※南大沢駅改札口を出て右手奥に南大沢キャンパスが見えます。正門の手前で左折、130m程進むと91年館です。大学構内には入らずにお越しいただけます。

※一般車両の駐車場はございませんので、公共交通機関にてお越しください。

お問合せ：首都大学東京 91年館（学芸員養成課程展示室）

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番地 首都大学東京 南大沢キャンパス

TEL 042-677-1111(内線 2041) <http://www.comp.tmu.ac.jp/gakugei/index.html>

